

いちご栽培管理 (H30.8.)

(有) 丸 富

7月は西日本豪雨で、各地に被害が生じた後、酷暑に見舞われ、干ばつ傾向でした。急変する天候に植物や動物もついて行けず、衰弱した感じだった。病虫害の発生は防除効果もあり、比較的少なかった。

高温対策

健全な苗でも酷暑により衰弱しているので、薄い日よけ(寒冷紗)や葉水など、暑さ対策を講じる。

高温対策に**時を越えた贈り物 500倍**と**サンミネーラ 3,000倍**を葉面散布して、株を充実させる。

灌水時に**時を越えた贈り物 200cc/10a**と**サンミネーラ 50cc/10a**を混用する。

発根促進

高温による根傷みを早期回復して、株の充実を図る。根の働きを活発にすると同時に、酸素供給を行う。

発根と細根の維持に**発根力 1,000倍**と**GバランスDF 5,000倍**を20~30日毎に灌注する。

緑化促進と茎葉充実に**サンミネーラ 3,000倍**と**時を越えた贈り物 1,000倍**を葉面散布する。

軟弱徒長予防

寒冷紗やビニールなど、被覆資材による遮光を長期的に行うと、徒長する場合がある。

徒長予防と光合成促進に**カルスター 2g/ポット**と**ジャストマグ 2g/ポット**と置き肥する。その後、転流促進に**K-40 2,000~3,000倍**と**サンミネーラ 5,000~10,000倍**を灌注する。

苗の充実促進に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を1ヶ月に2~3回灌注する。

害虫対策

窒素過多になると、アブラムシの発生が多くなる。満月頃はヨトウムシやダニ、アザミヤマなどが盛んに繁殖する。

害虫対策に**バイオアクト TS 2,000~3,000倍**を散布又は防除時に適宜混用する。

灌注による害虫対策に**バイオアクト TS 5,000~10,000倍**を灌注時(3~5日毎)に混用する。

低気圧(酸性雨)対策

中国を回ってくる台風や低気圧は、酸性雨を伴うことがあり、苗の状態が急変することがある。

酸性雨や苗の急変に対する事前対策として**K-40 1,000~2,000倍**と**サンミネーラ 1,000~2,000倍**を雨(低気圧)の前後に葉面散布する。

追肥(液肥)

元気な苗を育成するには、水管理が最も大切。同時に肥培管理(養分バランス)を考え、追肥する。

天地の恵み 2,000~3,000倍

プロ液肥 500倍

サンミネーラ 5,000~10,000倍

バイオアクト TS 3,000~5,000倍

5日毎に灌水する場合

※生育状況に合わせて増減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 10,000倍、海藻のエキス 10,000倍、K-40 4,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)